

検査キットの使用法

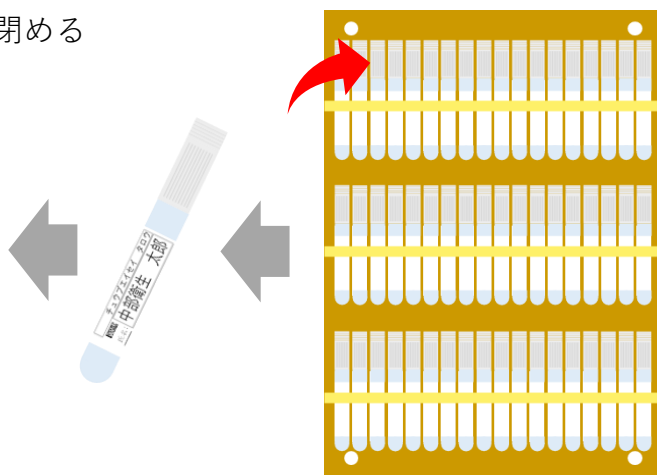
<氏名印字済み検査キットの使用法>

- ①検査容器を台紙からはがす
(本数が少ない場合は台紙に貼り付けずに納品される場合があります)
- ②検体を採取し、容器のフタをしっかりと閉める
- ③容器を袋に入れて封をする

容器を留めているマスキングテープをはがす際は、容器を押さえてゆっくりはがしてください。(容器が台紙からとれてしまうことがあります)



粘着面のはく離紙をはがし裏に折り込み封をしてください



～台紙の役目とは？～

納品本数が多い場合に、被検査者個人の方がご自分の検査容器を持ち出しやすいよう、氏名を前面に向けて貼り付けています。

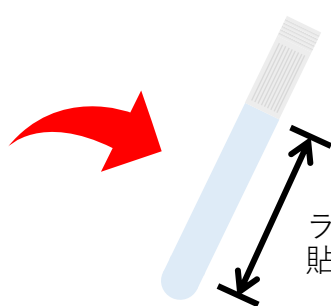
また、台紙を壁に掛けられるように穴を開けています。

<氏名印字のない検査キット（予備検査キット）の使用法>

検体採取前に予備ラベルシールに氏名をご記入の上、容器に貼り付けてください。
(ラベルがはがれますと検査機器トラブルの原因となりますので、指でしっかり押さえてください)

氏名:	
株式会社中部衛生検査センター	
東京営業所	
所属:	1234567890 (オ)

予備ラベルシール



※予備ラベルシールは巻き付け済みのラベルに比べサイズが大きくなっています。容器の先端が隠れないようにご注意ください。

<注意事項>

- ・ラベル左側に5つ印字されたコード（データマトリックス）により検体を管理しています。氏名記入等の際はコード上に記入しないようご注意ください。
- ・氏名印字済み容器納品後に退職された方がいた場合、予備ラベルシールを重ね貼りすることで使用することができます。
- ・検査容器内の保存液（水色）が変色しているものは誤判定を招くため使用しないでください。



株式会社中部衛生検査センター
TEL 0547-46-2348 / FAX 0547-46-2343